

(1)

平成25年7月21日執行

参議院和歌山県選挙区
選出議員選挙

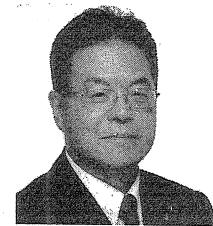
選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

(この公報は、候補者からの原稿そのままを写真複数版して印刷したもので、掲載の順序は、くじにより定めたものです。)

こうふくじゅげんとう
幸福実現党

久保みやこ



参議院和歌山県選挙区
自由民主党公職候補

せごうひやく
ひろしゆく
(50才)

比例は
ふく
とお書かく下さい

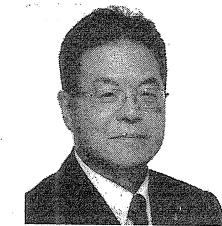
- 3 挑戦
- 2 挑戦
- 1 挑戦

幸福実現党

久保みやこ
プロフィール

1960年9月9日新宮市生まれ。和歌山市立伏虎中学校、私立和歌山信愛女子短期大学附属高校、和歌山経理専門学校を卒業。2008年に宗教法人幸福の科学に奉職(紀の川支部長等を歴任)。現・幸福実現党和歌山県本部副代表。

挑戦しよう、日本。
国防強化！消費増税中止！生涯現役社会！
久保みやこ
み久保みやこ



経済再生の実感を和歌山へ

- 政権中枢の面倒見問題ひとつで、
地方でも実感できる経済再生を実現します。
- 安倍内閣はまだ発足六ヶ月ですが、アベノミクスによつて成長率が
年率4.1%を記録するなど、雇用もあります。
成果はまだ一部の大企業や株式を保有する貴族家が実感しているのに
過ぎません。一十年間続いた六ヶ月の経済を立て直すには、あと一年は
経済政策を集中してこれまでの課題があつます。
和歌山の小さな地方の中小企業や農林水産業の現場で汗を流す人々
が、「日本経済は悪くなつた」と実感できるレベルまで、粘り強く経済
再生のための政策を集中的に実施していかなくてはなりません。
- そのため次の政策を実施します。
- 地方版成長戦略の策定(和歌山版成長戦略)
 - 支援内閣は国全体の成長戦略を策定しましたが、それに和歌山県、
そして各市町村レベルの成長戦略を策定します。
 - そぞろの実現を国が直面したときに活用して金属性的支援
を実現。
 - 老朽化した農地の機能の回復
 - 新宮市では私の提案をベースに、近隣農業者の多さ、近大水産
研究所の存在、新宮港頭の空き地、税闘の存在といった潜在的能力を
結集すれば、輸出型水産物加工工場の建設が進んでおり年商
約三十億円の事業に育てる計画です。
 - いよいよ和歌山県内には農林水産業、もう一つは観光等の面で、
また躍れた成長の可能性が存在します。
 - 地域の潜在的能力を掘り起こし、県内各地の活性化につなげます。
 - コンペクトなマニフェストを推進
 - 過疎町村の新しく和歌山が多くなっています。
 - 過疎町村の新しい街づくりを根本的に進める「コンパクト化」
ねむ寄りが暮らしやすくなる町村を創り上げさせます。
 - 「みんなが喜ぶ開拓」の実現
 - 六年前に私が提唱して始めた「和歌山版成長戦略」のための財源には
集めようとするようにし、和歌山版成長戦略のための財源とします。
 - 災害に強いインフラ整備
 - 安心して企業が事業を進め、人々が働き暮らしつづけるために、
地域や豪雨といった災害に強いインフラづくりを進める。
 - 政策を取り戻します。
- そのためにには政治の活性化を
- しっかりとした経済政策を長期間安定的、集中的に進めることで、政治
の安定が不可欠です。六年間、衆参のねじれ状態により、決められない
政治が続きました。
- 今回の参議院選挙でのねじれの状態に終止符を打ち、安定した
政治を取り戻します。

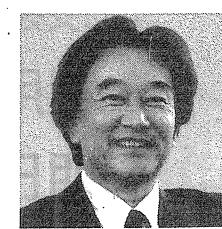
私は応援します。

自由民主党公職候補

安倍晋三

せこうじゅんざい

消費税増税ストップ 原発ゼロ 憲法まもる



日本共産党

原やすひや
(50才)

- 消費税増税、原発再稼働、憲法改悪へ暴走する自民党政治に対決し、くらしと平和をまもる政治に改革します。日本共産党を大きくしてください。
- TPP 参加反対
農林漁業を国の基幹産業に
社会保障 年金引き下げ中止
財源は消費税に
医療・介護の負担減らす
TPP 参加反対
農林漁業を国の基幹産業に
社会保障 年金引き下げ中止
財源は消費税に
医療・介護の負担減らす
TPP 参加反対
農林漁業は大打撃、医療・
保険、食品安全基準などのルールもござります。
農林漁業の本格的な再生、食料自給率引き上げを
國づくりの柱に位置づけます。
- 景気回復 貨上げ、雇用をふやす
中小企業を応援
- 「アベノミクス」といいますが、ガソリンや食料
品が値上がりしたのに、給料は増えず、中小企業や
農林漁業の経営も圧迫しています。
必要なのは、大企業の内部留保の一部を活用し、
賃上げと安定した雇用を増やすこと。最低賃金引き
上げ、中小企業応援、労働者派遣法の改正など人間
らしく働くルールづくりを進めます。
- 地震津波 命をまもる
きめ細かい対策
- 公共施設や病院の高台移転や耐震化、住宅耐震化など地域
に応じた計画的整備が必要です。住民と力をあわせ、避難路、
避難場所の確保など「逃げ切れる」街づくりを。
- 戦前から反戦平和つらぬく党として
憲法の条をももりぬき
日本を「戦争する国」にやせません
- 比例代表は
自民党政治と対決、対案しめす
日本共産党へ

- 消費税増税、原発再稼働、憲法改悪へ暴走する自民党政治に対決し、くらしと平和をまもる政治に改革します。日本共産党を大きくしてください。
- 略歴：61歳。白浜町生まれ、熊野高校卒、立命館大学中退。地方紙記者を経て日本共産党員。和歌山県副委員長。